

神戸薬科大学 総合教育研究センター【支援部門】の取組み

◆ 総合教育研究センター【支援部門】について ◆

自律した成長に向けて、学生一人ひとりをきめ細かく学習支援

総合教育研究センター【支援部門】は、主に基礎を学びたい1～4年次学生全員を対象に、授業内容の指導を行うとともに、勉学に対する目的意識を高め、勉学意欲の向上を図ることを目的とした組織です。

「自分の勉強方法」を見いだすことができるよう、学生一人ひとりのパーソナリティーに応じた学習支援を実施しています。

◆ 主な取り組み ◆

オフィスアワー制度

少人数制補習を教養・専門科目の科目担当の教員が実施

年間を通じて、教養・専門科目の教員が少人数制の補習を実施しています。担任や教務課と協力し、一人ひとりの学習進捗を把握し、参加学生をグルーピングしながら細かい呼びかけを実施します。学生には前もって質問を用意するように促すなど、学習効果が最大化できるよう工夫を行っています。

リトリーブアワー制度・反転ピアリトリーブアワー

練習問題と復習のサイクルで基礎を習得

担当教員が練習問題を作成し、復習を繰り返すことにより、基礎を確実に理解して強化できるようサポートしています。

学習相談ルーム

学習をキーワードに据えたなんでも相談室

学習に対する学習意欲の低下、授業への不安、学問に対する概念の違いから生じる様々な問題など「学習面」について学生とともに考え、自己実現に向けて支援していきます。